

NPO発足以来 10年！



昨年は新天皇が即位され、令和の時代が始まったまさに大きな節目の年でありました。令和2年目となった今年は我が「きみかげの森」も発足以来丸10年となります。

10年前政治の世界から引退することを宣言した時、私は我が国の少子高齢化、山林や畑の荒廃、空き家の増加などに危機感を持っておりました。少しでもこの勢いを食い止めねばという強い思いがこのNPO法人の設立となりました。私のこの思いに当初400名の方々が賛同してくださいました。

先祖が残してくれた山林や納屋をリフォームし、また耕作放棄地を借用することによって皆さんのご協力のお蔭でいろんな活動をしてまいりましたが、私たちの予測をはるかに超えるスピードで荒廃が進みつつあります。その上、メンバーの多くが高齢化し体力を要する農作業などができなくなったり退会する人、他界する人が増えてまいりました。

他方、きみかげコーラスなど常に活動の中心になってくださっている人たちの絆は実に強固で頼もしい集団となっています。また、活動できなくても毎年会費を納めたりご寄付をいただいている人たちの存在は大きな力であり、感謝の気持ちでいっぱいです。

役員の皆様とも相談して決めたいと思いますが、今年から体力のいる活動は極力少なくしたいと考えています。

昨年の主な活動

ぼちぼち畑の農作業 春・夏・秋

ジャガイモと黒豆を植えたのですが、大失敗。雑草対策が不十分であったのと連作障害のためだと言われました。甘茶の畑は4年目で順調に育っていますが、加工の仕方と方法が今年の課題です。



年次総会 6月8日

奈良県立医科大学老年看護学科教授 澤見一枝先生のご講演「100歳時代のハツラツライフ・認知症予防について」ロボットを使ったユニークなお話で高齢者の多い当法人にふさわしい内容でした。



きみかげコーラス

1、団員募集…新聞折り込みにより3名の女性が増えました。2、発表会…例年のように奈良市肢体障害者福祉協会の総会と森のフェスタで披露させていただきました。





森のフェスタ 8月24日

天候に恵まれ楽しい一日でした。
出演者も良かったですが、この日のために6回の実行委員会を開き、周辺の草刈りや清掃などお手伝いをいただいた皆さんのおかげでした。

▼赤穂美紀&古川忠義



▼和太鼓 大和國 鼓粋



◀千本餅つき 田原伝統芸能保存会

▲舞台総出演



▼ミスターみろる



フォレストフェスタ in都祁吐山への出店 11月9日

奈良県からの要請に応え、県野外活動センターの「フォレストフェスタ・イン都祁吐山」のイベントに5名が参加、用意した豚汁が人気で完売しました。



フェスタの打ち上げ 忘年会・クリスマス会など

食事やお茶をいただきながら交流を深めることができ、実に楽しいでした。

2020年度の活動の展望

新年が明けて、今後の活動を模索する中で県立山辺高校から「NPO法人大和高原やまべの開拓魂」との連携をさせてほしいという話がありました。活動の趣旨が似通っていることと若い高校生や先生方に期待できることから、双方の役員が出席をして協議を始めております。まず、今年は森のフェスタと甘茶の栽培の2点について協力してゆこうという方向になりつつあります。ご期待をいただきたいと思います。



理事長 森岡正宏 令和2年2月1日 記

